

1. 子育て支援施設の運営

(1) おやこの広場びーのびーの(菊名ひろば)

(横浜市こども青少年局委託事業 親と子のつどいの広場事業)

①親子にとって自由な交流の場となるよう、また子どもは子どもらしく成長できるよう、ひろばに集うみんなで見守り、育ちあえる場となるように心がけた。

②「親子が安心して来れるひろば」となるように、親子ボランティア、利用者と共に「ひろばの方向性や大切にしたいこと」を話し合い、9月に利用者アンケートを実施、結果をもとにひろばについて見つめなおす一年となった。

③スタッフは個々の親子に寄り添い、それぞれの家庭が必要としている支援をすることで親も子ども自由に過ごせる居場所を得、子育てが楽になるようサポートすることを心がけた。

④地域担当者がサロンやケアプラに積極的に足を運ぶことで地域の親子はもとより、児童委員や民生委員とのつながりを今まで以上に強化することができた。

⑤ひろばの一時預かりの特徴をいかし、預かり中の子どもを利用者と共にみんなで見守った。予約時間が重なる日はボランティアとも連携をし、できるだけ希望に応えられるよう努めた。

(2) 港北区地域子育て支援拠点どろっぴ

(港北区地域子育て支援拠点委託事業)

どろっぴ利用者はほぼ昨年度と同様の推移である。子育て家庭の利用だけでなく10年経った地域の拠点としてより多様な人の訪問、協力支援も頂けるようになり子育て家庭をまんなかに応援の輪が広がっていった。子育て応援缶バッジの作成普及や『小さな太陽』スライドショーの拠点ネットワークでの開催、5か年の評価と選定に臨み、無事次期5か年の運営に繋がることができた。

①親子の居場所

積極的な自主活動の中で「BOSAくらぶ」が生まれ毎月の訓練含め災害時の対策が提案型で始まった。夏場を中心とした入館制限から外遊びを積極的薦めるなどひろば内外の環境設定を見直すなど改善志向で活動。ひろばサポーター制も定着しスタッフの重層的支援がなされた。赤ちゃんプログラムやNPなどの事後活動グループも盛んで親たちの主体性が根付いてきていることを実感。

②情報収集・提供

港北子育て応援マガジンココメールおよび子育て支援者メーリングリストの充実化が図られた。拠点ネットワークぎゅっとの区庁内健診会場での掲示による広報ツールの作成に着手。

③ネットワーク

数年来継続してきている障がい児グループ支援の機関連携ネットワークが確立できた。子連れおでかけマップBマップについても13地区で完成。地元大倉山地区でも改訂に入った。地元宮前町会や大倉山連合町会のみならず、地区ごとに顔の見える関係性が構築できてきた。

④子育て相談

予約による相談も増え、個別相談枠はほぼ毎回がいっぱいになっている。ひろばスタッフとの連携も欠かせず、双方で家庭に伴走していく体制ができたり、予防型プログラムの企画運営については3月に発達心理学会に相談の心理職の先生方と参画し、総まとめとして発表することができた。

⑤人材育成

おんぶにだっこの保育者スタッフ登録も年々増え(3月末現在:103人)、ひろばや親子ボランティアからのステップアップの母体と成長している。ポラリーグを通じ夏春の季節の学生ボランティア活動や保育所との連携によって子どもの育ちに関心を持ってもらう仕掛けを行った。

⑥子育てサポートシステム

26年度末の港北区会員数は1598名。全市内の約15%を

港北区が占めた。提供・両方会員は新規に77名登録した。入会説明会を週に1回少人数制で行い、より丁寧な説明を心掛けた。説明会参加者にリフレッシュ利用についてのアンケートを行い、検証すると同時に利用推進に努めた。配慮の必要な方や緊急時は個別で対応した。出張説明会は、地区センターや自治会館、つどいのひろばなどで合計11回実施。会員相互の交流会は2回実施し、延べ46名の人々が参加した。通信は2回発行した。他機関への視察見学を行い、コーディネーターのスキルアップを図ると共に現状のシステムについて考察した。

2. 子育て支援に関する事業

(1) 預かり保育「まんまーる」

毎週同じメンバー・スタッフでのグループ保育。子ども同士のかかわりを大切に見守りつつ、近隣の豊かな環境を活用しながら、自然を感じることでできる遊びを展開。大倉山駅近くに移転したことで、商店街とのかかわりが出来たり、新たな遊び場も増えた。保護者支援の視点を大切に捉えて保護者同士が支え合えるようサポートしつつ、びーのびーの事業として菊名ひろば・どろっぴと情報を共有することを大切にしながら、親子と向き合っている。2名の新しいスタッフを迎えて、7名体制でスタートした2年目。9月末にたんぼぼ保育園隣接の保育室から、大倉山駅近くのマンションに移転。10月には火曜日から金曜日の4コースは、全て定員に達することができた。一時預かり利用は月平均7名、延長保育利用は月平均11名と、利用者の需要に応えることが出来た。新しい保育室はとても家庭的な雰囲気を使い勝手がよく、子どもたちはすぐに馴染み保護者から好評だった。スタッフそれぞれの保育に対する意欲が増してきているので、今後より質の高い保育を目指して、保育観の共有と共に研修等も積み重ねていきたい。

3. 子育てに関する地域の情報発信

(1) 出版・制作・企画事業

①びーのびーの幼稚園・保育園ガイド」の発行事業(年1回)幼稚園・保育園ガイドの発行を通し、拠点との連携で新しいメンバーを増やし、当事者の目線としての内容、法人として発信すべき内容を再確認した。子ども・子育て支援新制度の情報をできるだけ取り入れ、将来的な情報提供にも応えられる内容とした。

②制作:各種制作、イベント協力を進めながら協働の新しいつながりをつくり、横浜市幼稚園協会都筑支部に続き港北支部との連携を強くし、様々な情報発信に繋げることができた。また、ちいさなたね保育園開設にあたり様々なフォローをした。

③書籍販売:子育てに関する書籍を選定、イベント時などに適切な冊数を販売することができた。

④びーのびーの通信:2014年度も遅延することなく年間10回の発行が出来た。広告は新規の広告主が2件あったが、4回(4月、11月、12月、3月)ほど1枠しか広告が取れなかった月があった。年度後半に厳しい状況になっている。ちいさなたね保育園開設に伴い1P上部にロゴを追加。3Pひろば案内の欄に一時預かりの曜日・時間の変更を追記した。4Pに事業内容を追記した。まんまーるの事業内容も追記。2月の全体会の際に、広報紙についての皆様からご意見をいただいた。テーマやレイアウトなど多岐にわたり、レイアウトを中心に順次変更中。

(2) インターネット事業

①港北区子育て応援マップココマップ(ウェブサイトの編集・制作・運営):特集記事などで、編集メンバーの意見をより多く取り入れ記事作りへの参加を呼びかけた。施設見学や訪問記事の企画を取り入れることができた。ココマップ紙版発行に向けて特別編集会議を行い、予定通り発行することができた。

②トレッサ横浜HP内「とれおんパーク」ブログ記事制作 トレッサ横浜委託事業:ブログから発展したイベント企画を通して地域の親子に情報提供の場を持つことができ、同時にアクセス数にも繋げることができた

(3) 事務請負・コンサルティング事業

- ①子育てタクシー：子育てサポートシステム事業との連携を通して、より多くの子育て家庭に広報することができた。需要の広がりに向けてタクシー会社との連携強化を考えたい。
- ②子どもと保育総合研究所事務局：研究所の夏季大会、冬季セミナーの事務局としての役割りを適切にこなし、報告書などにおいてより深く作業に関わることができた。

4.子育てに関するセミナー・イベント・調査等の企画実施

- (1) 菊名WARA・びー実行委員会「打ち水大作戦」に参加
- (2) 絵本の会 (3) ひろば人事業

5.上記の事業を行うために必要な一切の活動

(1) インターン制度

ボラリーグ★こうほく事業を中心に、イベント開催、学生ボランティア説明会開催等の活動やNPO 法人アクションポート横浜等で法人紹介のプレゼンテーションを行った。日常のひろばの中での親子との関わりを大切にしながら活動、卒業時には卒論発表も行った。

(2) 法人事務局

- ①小規模保育事業の立ち上げおよび定款変更等各申請と契約
- ②運営連絡会等の開催、会員管理、ひろば人事業および視察見学対応
- ③公認会計士および社会保険労務士との事務遂行業務

◆2014 年度活動計算書 (2014.4.1~2015.3.31)

単位 (円)

経常収益の部		経常費用の部	
会費収入	418,000	子育て支援施設の運営	54,315,908
寄付金	1,029,178	子育て支援に関する事業	4,415,159
補助金	6,802,000	子育てに関する地域の情報発信	6,470,496
事業委託収入	49,587,693	子育てに関するセミナー・イベント・調査等の企画実施	375,247
事業収入	11,834,002	事業費計	65,576,810
その他	51,093	管理費	4,075,000
		経常費用計	69,651,810
経常収益合計	69,721,966	当期経常増減額	70,156

◆2014 年度 ひろば利用実績

活動場所	開館日数	入会者数	のべ利用者数			1日平均 子ども利用者数
			子ども	親等	合計	
おやこの広場びーのびーの	235 日	88 人	3,448 人	2,590 人	6,038 人	25.7 人
どろっぷ	245 日	1,531 人	16,628 人	14,391 人	31,019 人	67.9 人
総計		1,619 人	20,076 人	16,981 人	37,057 人	

◆2014 年度 ボランティア活動実績

活動場所		活動時間	延人数
おやこの広場びーのびーの	一般・親子ボランティア	765 時間	210 人
	学生ボランティア	906 時間	188 人
どろっぷ	一般・親子ボランティア	4,840 時間	1,210 人
	学生ボランティア	1,272 時間	212 人
総計		7,783 時間	1,820 人

【年間総計】

- 一般・親子ボランティア
5,605 時間 延べ 1,420 人
- 学生ボランティア
2,178 時間 延べ 400 人

◆あたたかいご支援ありがとうございました。

2014年度 寄付金・協力を頂いた方々 (敬称略 五十音順 びーのびーのスタッフ・ボランティアを除く)

- ・伊藤絵里 ・大槻美沙子 ・緒方かや子 ・川島敏子 ・高坂千晶 ・新村瑞枝
- ・古田直文 ・牧野カツコ ・町田恵美 ・山田香織里 ・山本由佳子 ・横山弘美

びーのびーのバザー&フリーマーケット等へ参加して下さった皆様へも心より御礼申し上げます。